

## 「奄美大島食肉センター」が完成

鹿児島県奄美市において、農業用施設(食肉加工施設)としての機能を備えた「奄美大島食肉センター」が完成し、令和6年3月1日(金)に開所式が行われ、池田真人九州防衛局次長が来賓として出席しました。

開所式では、安田壮平奄美市長が式辞の中で「奄美独自の食文化を継承する役割や、旅行者の皆様へ提供する“おもてなしの食材”の供給拠点として大いに期待するところであります。」と述べるとともに関係者に謝意を表しました。次に、池田九州防衛局次長が、「今般、奄美大島の豊かな食文化の発展に貢献できる施設として、奄美大島食肉センターの整備に係る補助をさせていただいたところ、九州防衛局としても、こうした事業を通じて奄美市の発展に微力ながら貢献できるのは、この上ない喜びです。」との祝辞を述べました。

当該施設は、鉄骨造平屋建てで、解体室や内臓処理室、部分肉加工室などで構成されており、これまでに無かった冷蔵施設を完備し、食品衛生管理の手法であるHACCP(ハサップ)にも対応した施設となっております。

九州防衛局は、本事業に関し、防衛施設周辺民生安定施設整備事業(農業用施設)として、約7億円の補助金(事業費の3分の2)を支援させていただいています。



▲ 施設外観



▲式辞を述べる安田奄美市長



▲祝辞を述べる奥奄美市議会議長



▲ 祝辞を述べる池田九州防衛局次長